



DMX 3 in Mixer 取扱説明書



この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
その後大切に保存し必要なときにお読みください

安全上のご注意

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので必ずお守り下さい。
- ◆次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、 死亡または重傷などを負う可能性が 想定される内容です
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、 傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生 が想定される内容です

- ◆次の絵表示の区分はお守りいただく内容を示しています。

 禁止	このような絵表示は、してはいけない「 禁止 」内容です。
 強制	このような絵表示は、必ず実行していただく「 強制 」内容です。

警告

- ⊗ 分解、改造をしない
火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 金属類を差し込まない
隙間などから金属類を差し込んだりしないで下さい。火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 濡らさない
水などの液体が入ると発熱、火災、感電、故障の原因になります。
- ❗ ACコンセントは確実に差し込む
コンセントの差込が不完全だと発熱、火災、感電の原因になります。
- ❗ コネクターは確実に差し込む
コネクターの差込、締め付けが不完全だと発熱、火災、感電の原因になります。
- ⊗ ACコードを傷つけない
コードを無理に曲げたり、加工したり、引っ張ったり、重い物を乗せたりしないで下さい。
- ❗ 異常が起きたときは
万一、発煙、異臭、異常音などがあった時は直ちにACコンセントを抜いて販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因になります。

注意

- ⊗ 煙や湯気が当たる場所に置かない
火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 湿気やほこりの多い場所に置かない
火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 不安定な場所や振動の多い場所に置かない
落ちたり、倒れたりするとけが、故障の原因になります。
- ⊗ ACコンセントから抜くときはプラグをもって抜く
コードを引っ張るとコードが傷ついて火災、感電、故障の原因になります。

概要

本機はDMX 512信号、3系統をミックスし1系統にして出力します。

- DMX 512出力の卓3台の信号を混ぜて1本の信号にして送り出します。
出力はアイソレーション（絶縁）されています。
- A, B, C3系統の内B系統の信号を任意のチャンネルだけずらして出力する事が出来ます。
- 出力モードを、HTPとLTPから選択出来ます。
(LTPモードで使用する場合、チャンネルシフトは、ご使用頂けません。)
- DMX出力パラメーターを、毎秒44回と毎秒22回から選択可能。

設置について

本機の設置にあたっては以下の注意を守って下さい。

- 直射日光の当たる場所、周囲温度・湿度の高い場所、ほこりの多い場所での使用は避けて下さい
- DMX信号ケーブルは電源ケーブルと一緒にしないで下さい。またマイク等の小レベル信号のケーブルと一緒にするとノイズを与える可能性がありますので、できるだけ避けて下さい。
- ケーブル類の着脱は必ず電源がOFFの状態で行って下さい。
- 電源は定格以内で、変動やノイズの少ない物を使用して下さい。また調光ユニットの出力は絶対に使用しないで下さい。

操作説明

電源投入

- 1) すべての接続と、リアパネルにあるSPEEDスイッチで44回か22回を設定し、電源を差し込んで下さい。
(SPEED設定は、電源投入時に設定変更が有効となります。)
* 通常44回設定でご使用ください。もし、接続機器の操作が芳しくない場合は、22回に設定変更を行い、動作確認を行ってください。(DMX信号相性問題の対策用)
- 2) 電源が入るとPOWERの赤LEDが点灯します。

チャンネル設定

- 1) A, B, Cそれぞれの入力信号をそのままミックスする場合はフロントパネルのCH SIFTのスイッチを000に設定して下さい。
- 2) B側のチャンネルをずらしたい場合はずらすチャンネルを設定して下さい。
例 B側入力1CHを41CHから出力する場合、設定は040になります。
A, C側入力はスイッチに関係なくそのままのチャンネルで出力されます。
- 3) DMX信号が正常にすればSIGNALの緑LEDが早い点滅をします。

LTPモード設定

- 1) フロントパネルのCH SIFTのスイッチを999に設定して下さい。
- 2) A, B, Cそれぞれの入力信号で、最後に変化した値をチャンネル事に出力します。

※LTPモードで使用する場合、B入力のチャンネルシフトは、ご使用頂けません。

仕様

入力 入力数 コネクター 信号形式	3系統 ノイトリックXLRタイプ 5Pまたは3P DMX512
出力 コネクター 信号形式 DMXパラメーター	ノイトリックXLRタイプ 5Pまたは3P DMX512 (アイソレートOUT) 毎秒44回/毎秒22回 スイッチ設定
電 源 定格電力 動作温度	AC90V~240V 50/60Hz 10W 0°C~50°C、10%~85% (結露無し)

本製品及び本書の内容は予告なしに変更される事がありますのでご了承下さい

(本書製作日2023年3月30日)